



各位

平成 28 年 7 月 29 日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役会長兼社長 川崎 博也
 (コード番号 5406)
 問合せ先 秘書広報部長 楠山 泰司
 (TEL 03-5739-6010)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 4 月 28 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 29 年 3 月期(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)の個別業績予想につきまして、今般その見通しを得ましたのでお知らせいたします。

加えて、中間配当につきましては、足元の業況等を踏まえ、本日の取締役会において、実施を見送る方針を決議しましたのでお知らせいたします。

記

●連結業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	860,000	25,000	10,000	5,000	13.75
今回修正予想(B)	850,000	20,000	5,000	0	0.00
増減額(B-A)	△10,000	△5,000	△5,000	△5,000	
増減率(%)	△1.2	△20.0	△50.0	△100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	928,629	47,065	33,082	13,428	3.70

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純損益	1株当たり当期純損益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,750,000	65,000	35,000	20,000	55.02
今回修正予想(B)	1,730,000	50,000	20,000	10,000	27.51
増減額(B-A)	△20,000	△15,000	△15,000	△10,000	
増減率(%)	△1.1	△23.1	△42.9	△50.0	
(ご参考)前期実績(平成 28 年 3 月期)	1,822,805	68,445	28,927	△21,556	△5.93

※当社は、平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成 29 年 3 月期の連結業績予想における 1 株あたり当期純利益については、株式併合を考慮した金額を記載しております。

修正の理由

前回(平成28年4月28日)業績予想時と比較すると、中国、東南アジアでの経済成長の減速長期化が懸念されます。加えて、英国のEU離脱決定に伴い生じた先行き不安から急激な円高が進展するなど、国内外の事業環境に関する不透明感が増しております。

このような中、円高や原料価格の変動による鉄鋼やアルミ・銅での在庫評価影響の悪化や、輸出及び海外事業における為替の影響、建設機械における販売台数減等を考慮した結果、第2四半期連結累計期間及び通期の売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について前回公表した予想を下方修正致しました。

●個別業績予想について

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年第2四半期累計期間実績(A)	506,611	25,416	22,445	6.17
今回発表予想(B)	460,000	0	5,000	13.73
増減額(B-A)	△46,611	△25,416	△17,445	
増減率(%)	△9.2	△100.0	△77.7	

平成29年3月期通期個別業績予想数値(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純損益	1株当たり 当期純損益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績(A)	979,085	26,690	△6,217	△1.70
今回発表予想(B)	920,000	0	5,000	13.73
増減額(B-A)	△59,085	△26,690	11,217	
増減率(%)	△6.0	△100.0	—	

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成29年3月期の個別業績予想における1株あたり当期純利益については、株式併合を考慮した金額を記載しております。

業績予想の概要

当第2四半期個別累計期間の業績予想については、前年同期と比較して、鉄鋼において主原料価格の下落や円高に伴う鋼材の販売価格の下落が見込まれること、アルミ・銅において販売数量の増加が見込まれるものの、原料価格の下落による在庫評価影響の悪化や円高の影響が見込まれることなどから、売上高、経常利益、四半期純利益ともに減少する見込みです。

通期の個別業績予想については、上期での影響に加え、下期に加古川製鉄所において高炉改修を行うこと等により、前年同期と比較して、売上高、経常利益ともに減少する見込みである一方、当期純利益については、前期同期に計上した特別損失がなくなることから、増加する見込みです。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 28 年4月 28 日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	0.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成 28 年3月期)	—	2.00	—	0.00	2.00

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、財政状態、業績の動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮して決定することとしております。これに基づき、当期の中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、見送る方針を決議いたしました。なお、期末配当につきましては、予想額を未定としております。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上